title: as a low table

Student(s): Takahiro Kai



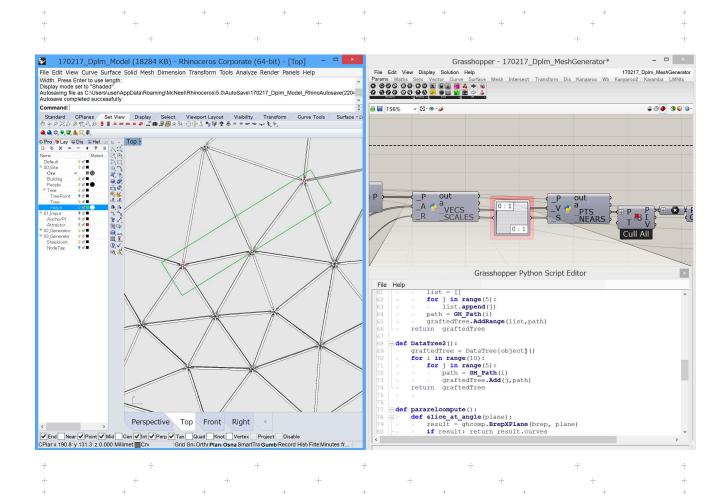
ローテーブルとは無関係に生成された構造体に条件を与え、ローテーブルとして機能しうるスペースをみつけだす。

条件は以下の通り。

- a. テーブルの天板は20*600*2700の集成材とする
- b. 天板は、構造体の結節点から鉛直に3点で吊る c. 吊りに用いるワイヤーは一律1000mmとし、天板は5°以上傾いてはならない

title: as a low table

Student(s): Takahiro Kai



- 1) 各結節点を中心とした半径1350mmの円を描く。
- 2) すべての結節点のz座標を取り出し、円の内部にある点の中から、中心の座標値に最も近い点を2つ取り出す。
- 3) 得られた3点のなす三角形の面積から、今回の天板の吊り点になりうるかを判別する。
- 4) こうして得られた3点の、最小のz座標値と最大の座z標値の差を求め、差が最も小さい組を吊り点とする。

title: as a low table

Student(s): Takahiro Kai

